

独自のケミカル商品をラインナップ！

お客様の一ニーズに合わせた ケミカル品・清掃メンテナンスをご提案

プロケア

プロケア（横浜市西区久保町、石原正直社長、045-315-5386）は、横浜市を拠点に、清掃用洗剤およびコートイング剤などのケミカル品の販売と清掃業務（一般清掃・空調機器洗浄・温浴設備における循環系統洗浄など）を1990年から手がけています。

設立以降、同社は保育園などの教育施設をはじめ病院や介護施設、浴場などの清掃を数多く取扱ってきた。また、石原社長は、化学薬品メーカーでの勤務経験から、使用する洗剤の知識も豊富であり、お客様の現状に沿った商品の提案・清掃を行っている。中でも同社の強みは、石原社長がその知識と経験を活かして、お客様の一ニーズに応える洗剤の調合レシピを独自に

考案し、ウイルスを除去する洗剤や除菌効果の高い商品にカスタマイズできる点だ。その効果の高さは、お客様より大変ご好評をいただいている。

商品ラインナップは、濃縮洗剤「エコパワークリーン」（食品添加物組成型）、工業用の濃縮洗浄剤「パワークリーン」、特殊スケール除去用の洗浄剤「エスエスリムバー」、住居用の純石鹼洗浄剤「粹（すい）」、皮膚用の保護保湿クリーム「肌守」などを取扱っている。

テナントを、お客様目線でご提案できるよう社員一丸となって取組み、業種や法個人問わず、最適な商品を提案させていただく。美化清掃に関わることなら、ぜひ同社にご相談を！



日本酒好きには堪らないバル 全国のレア銘柄を揃えた 日本酒好きには堪らないバル

日本酒バル萬亮

安全、安心、高品質！

食材卸のプロが選ぶ おいしい小麦を皆様へ：

松村商店（大田区蒲田、松村信男社長、03-3733-5711、<https://komugian.shop-pro.jp/>）は、1932年の創業以来、大田区蒲田にて小麦粉を中心とした業務用食材の販売を手がけてきた。

3代目の現社長は、大学卒業後、8年間の金融機関勤務を経て同社へ入社、今でも金融機関で培った経験と知識を活かした多角的な提案で現代のニーズにお応えし、先代を超える会社づくりに取組んでいる。

小麦粉の種類は一般の小売店で目にするより遙かに多く、原料に使用する小麦の性質、使用する部位、挽き方によって、呼称や適し

た用途も異なる。
同社はそれぞれ食品に合わせた専用の小麦粉、最適な小麦粉を提供しており、「ラーメンの鬼」の異名を持つ佐野実氏が創業した「支

お酒を探したり、飲み比べしたり、また、二軒目としてご利用いただきたり、唎酒師でもある稻村代表こだわりの酒を思う存分堪能できる。

お食事は、鮮魚や生牡蠣などの海

の幸を旬の時期・鮮度・品質を厳選して仕入れ、酒肴としておいしくお召し上がりいただける逸品メニューを多数取揃えている。

店内は、テーブル席とカウンター

席をご用意し、女性のお客様もおひとり様でも入りやすい落ち着いた雰囲気となっている。ぜひお気軽にスタッフにお声かけいただき、ご自身に合った旨いお酒を見つけてください。

株式会社萬亮（稻村亮太代表取締役）が、芝大門に「日本酒専門店 萬亮」を開店してから約3年。今年9月、大井町に新店舗「日本酒バル萬亮」（品川区南品川、03-6810-3738）をオープンさせた。新店舗は、「バル」としてお客様にもっと気軽に立ち寄りいただけるよう、メニュー開発はもちろん内装にもこだわった店舗である。

「日本酒」の看板違わず、全国47都道府県からレアな銘柄を選び、ぐつた日本酒が30種類以上、日本酒以外に厳選した焼酎もご用意するなどドリンクメニューのラインナップを充実させている。ご自身の好みの



さまざまな専用小麦粉が
出荷待っている



那そばや」や家系ラーメン、地元蒲田の中華料理屋などにも小麦粉を販売している。また、千葉製粉（株）、日東富士製粉（株）の特約店もあり、同社の扱う高品質で安全な原材料は幅広いお客様に支

持されている。

商品の販売から一貫して行うことでお客様と厚い信頼関係を築いており、販売先であるラーメン屋の店主から価格帯やサービスの提供方法など相談を受けることも多く、自らもラーメン好きな社長は今まで訪れた店の価格帯やサービス、店内の環境など分析し、どんなお悩みをお持ちの方は、ぜひ一度同社へご一報ください！

松村商店

新・「立ち飲みと天麩羅」日本の伝統文化をイメージ一新 スタイルに世界中へ発信!

一期一会



自由が丘店のオープンテラス

カウンターで肩を寄せ会う、古くて新しい、ちょっと不思議で恰好いい、を味わえる新たな「Tachinomi（立ち飲み）」スタイルを提案、大衆的なイメージで入りづらい印象を持っていた女性客にも大変好評を博している。

また、同店の天麩羅は、油（植物系）、衣（素材、分量）、食材（魚介類、肉、野菜）を厳選して、低カロリーでヘルシーを実現し、高カロリーな天麩羅のイメージを覆すおいしさも特長だ。天麩羅と立ち飲みの従来のイメージを一新させ、日本文化「Tachinomi」を世界共通語として確立することを目指に掲げる。



一番人気の大根や海老の天麩羅

一期一会（世田谷区深沢、本間儀彦代表取締役社長、03・3703・2289、<http://kikuyajp.com/>）は、おしゃれな洗練された空間で日本伝統の文化である立ち飲みと天麩羅を楽しむことができる。

立ち飲み天麩羅「喜久や」として恵比寿店や麻布十番店、吉祥寺店、大阪店、TOKYO店（東京ミッドタウン）の5店舗、ティクアウト専門店としてラゾーナ川崎店の1店舗、「喜久や」の新業態「kiku」として川崎アゼリア店、自由が丘店の2店舗、東京や大阪で計8店舗を開いており、今年11月には、渋谷スクランブルスクエアや渋谷パルコ、小田急沿線の下北沢駅構内にて「喜久や」の出店を予定している。今後は、さらに海外出店も視野に入れる。

人と電気を結ぶ人間生活の「動脈」配電盤・分電盤製造のプロ エレクトロニクス社会の未来を拓く

東邦電気

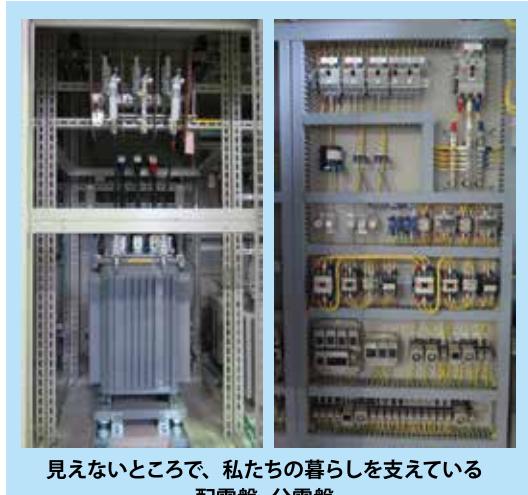


安定した電力供給に貢献する技術者のみなさん

東邦電気（本社・大田区久が原、神奈川工場・川崎市川崎区塩浜、生津宣幸代表取締役、03・3751・8126、<http://www.toho-dkg.jp>）は、高低圧配電盤・分電盤、制御盤、各種開閉器の製造および販売を行っている。70年以上の歴史を持ち、長年培ってきた高い技術力を武器に高品質の製品を提供している。

電力会社から大きな電力を受け取るための配電盤、そして受け取った電力を最適な電圧で必要な箇所に送電する分電盤は、皆様が日常的に利用されている

ショッピングセンターなどの商業施設、駅や役所などの公共施設、工場やオフィスビル、さらには一般家庭まで、電気を利用する場所には必ず使われている装置である。

見えないところで、私たちの暮らしを支えている
配電盤・分電盤

お客様のご要望に沿った仕様の盤を設計・製造いたします。工場見学も随時承りますので、何なりとお申し付けください。



しかし、時代の流れで味噌は『造る』から『買う』へと変わり、味噌の需要が衰退していく中で先代が味噌造りへの方向転換を決断し、1980年に有限会社井上糀店を設立。現在では、5代目社長のもとで多様化した現代の味覚に合わせた新しい味噌の開発、手作りお味噌セットや女性ならではの観点から糀製品・甘酒スマートなど

各種味噌をラインナップ。
酒造りの技を活かした糀本来の
おいしさを、ぜひ皆様の食卓で…

町田で唯一、無添加天然醸造 手造り味噌と糀(こうじ)の専門店 日本古来の味を次世代へ伝える

井上糀店

井上糀店（町田市小山町、井上千重代表取締役社長、042・860・0222、<https://www.komeniso.com/>）は、自家醸造の味噌・糀を製造販売している。明治初頭の家業は造り酒屋。当時は、三大調味料の中でも味噌は各ご家庭で仕込む手前味噌が当たり前であつた。これに着目し、酒造りで培った糀造りの技術を活かした本格的な糀造りを始めて以来、5代目の現社長までその技を脈々と受け継いで来た。

また、週5回（水・木・金・土・日）、警視庁など官公庁や基地、発電所、工場といった多数の納入実績からも、同社が長年築いてきた技術力の高さに寄せられる信頼は厚く、幅広い業態の各種施設に対応可能であることが分かる。

お客様のご要望に沿った仕様の盤を設計・製造いたします。工場見学も随時承りますので、何なりとお申し付けください。

しかし、時代の流れで味噌は『造る』から『買う』へと変わり、味噌の需要が衰退していく中で先代が味噌造りへの方向転換を決断し、1980年に有限会社井上糀店を設立。現在では、5代目社長のもとで多様化した現代の味覚に合わせた新しい味噌の開発、手作りお味噌セットや女性ならではの観点から糀製品・甘酒スマートなど

並ぶ現代の食生活を危惧する井上社長の強い想いから、体験学習を通じて味噌や糀本来のおいしさを感じし「本当の味を次世代に伝えたい」という。

井上糀店の商品を製造・販売している。同店では、味噌造りに適した原材料を厳選し、国内産のみを使用。味噌・糀を製造販売している。明治初頭の家業は造り酒屋。当時は、三大調味料の中でも味噌は各ご家庭で仕込む手前味噌が当たり前であつた。これに着目し、酒造りで培った糀造りの技術を活かした本格的な糀造りを始めて以来、5代目の現社長までその技を脈々と受け継いで来た。

また、週5回（水・木・金・土・日）、警視庁など官公庁や基地、発電所、工場といった多数の納入実績からも、同社が長年築いてきた技術力の高さに寄せられる信頼は厚く、幅広い業態の各種施設に対応可能であることが分かる。

お客様のご要望に沿った仕様の盤を設計・製造いたします。工場見学も随時承りますので、何なりとお申し付けください。

しかし、時代の流れで味噌は『造る』から『買う』へと変わり、味噌の需要が衰退していく中で先代が味噌造りへの方向転換を決断し、1980年に有限会社井上糀店を設立。現在では、5代目社長のもとで多様化した現代の味覚に合わせた新しい味噌の開発、手作りお味噌セットや女性ならではの観点から糀製品・甘酒スマートなど

元銀行員が八百屋へ転身! 「地産地消」にこだわり 神奈川の採れたて野菜を提供

おののな
大野菜

スタンスは変わらず、顧客からの信頼は非常に厚い。企業向け配達では、「保育園」給食での人気が高い。新鮮かつ安心、安全な地元の野菜は、何よりも子供の健康を気に遣う親と保育園側から大変喜ばれているという。



また、「肉だつたら焼肉屋、魚だつたら寿司屋といった感じで、売るだけではなく野菜を食べる専門店をつくりたかった」と社長が語る通り、2017年に始めた「大野菜ごはん」は間もなく3年目を迎え、会社帰りのサラリーマンや年配のご夫婦を中心に賑わっている。



店頭に並ぶ新鮮な採れたて野菜は、大野社長が毎朝仕入れに出向く



必ずあります。あなたのための昇降機 高齢者や障がいのある方向けの さまざまなリフトをご用意

オットーリフト

元銀行員の大野社長が農家のお客様を担当していた際、「新鮮でおいしい野菜を提供できる場所、流通経路が少なすぎる」と感じたことが転職の契機という。一から経営を始めるのは苦労も多かったが、銀行員時代に培った親身な営業力を活かし、地元の農家・企業・住民から徐々に認知されて信頼を集め、今では地域に欠かせないお店となっている。「ご要望に最大限応える自信の野菜をご提供できると思います」と社長は力強く話してくれる。

大野菜（横浜市港北区大倉山、大野誠次社長、050・1370・3658）は、東急東横線大倉山駅に近い町の八百屋である。大倉山駅に小売店を3店舗、飲食店1店舗を構え、「地産地消」にこだわった同店は、神奈川県の横浜市、三浦市で生産される採れたての有機野菜を農家から直接仕入れて販売している。

毎朝、社長自ら農家へ出向き、自分の眼で見て確かなものだけ仕入れ、配達までも行う。社長自身が、仕入れ先の農家や配達先のお客様と直接コミュニケーションを取り、ことを重視しているからだ。開店当初から「対面販売」にこだわる

ぶるーむ（世田谷区駒沢、飯澤早苗代表取締役、03・3410・8310、<https://www.bloomade.com>）は、主にブライダルブーケを、オーダーメイドによりすべてハンドメイドでプレストフラワー アートに仕立てている会社である。創業は1997年、今年で23年目になる。

ぶるーむ（世田谷区駒沢、飯澤早苗代表取締役、03・3410・8310、<https://www.bloomade.com>）は、主にブライダルブーケを、オーダーメイドによりすべてハンドメイドでプレストフラワー アートに仕立てている会社である。創業は1997年、今年で23年目になる。

「時を超えて、花を生かし、紡ぐもの」 ライフステージを彩った花々を傍らに プレストフラワーアート

ぶるーむ



超小型のホームエレベーター
(2人乗り)

ロッカーではありません。
エレベーターです。



ともに歴史を紡ぐ、世界に一つだけの宝物。時を共有されることはいかがですか？

花嫁のブーケ、お子様の

もうひとつは、レンタル専用に開発された「UP（アップ）」。レール部品の種類を2種類に限定し、曲がり階段でも特注製作にならず、即納可能となっている。

もうひとつは、超小型のホームエレベーターである。押し入れ半分の省スペースで、現在お住いのお宅に設置できる。

福祉用昇降機に関するご相談は、ぜひ同社まで。

具体的には、住宅の階段にレールを設置して、そのレールに沿っていすが昇降する階段昇降機や車いすのまま昇降できる車いす式階段昇降機を主に取扱っている。高齢者の方々が階段から転落する事故を防止するだけではなく、足腰の弱ってきた方々の階段の上り下りを補助する安全な昇降機である。福祉機器というよりインテリアのようなおしゃれなデザインを採用している点も特長だ。

オットーリフト（川崎市宮前区野川、高田秀行代表取締役、044・750・0716、[https://www.otolift.co.jp](http://www.otolift.co.jp)）は、高齢者や障がいのある方々向けに福祉用リフトの販売、設置、メンテナンスを行っている。

具体的には、住宅の階段にレールを設置して、そのレールに沿っていすが昇降する階段昇降機や車いすのまま昇降できる車いす式階段昇降機を主に取扱っている。高齢者の方々が階段から転落する事故を防止するだけではなく、足腰の弱ってきた

方々の階段の上り下りを補助する安全な昇降機である。福祉機器というよりインテリアのようなおしゃれなデザインを採用している点も特長だ。

今年は2種類の最新型機種を市區野川、高田秀行代表取締役、

今年は2種類の最新型機種を市區野川、高田秀行代表取締役、